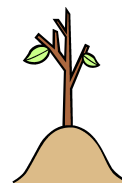


種時く人

令和3年6月23日
須恵小学校便り12号



感動創造

様々な困難を乗り越えることで、豊かな人間性が育まれる。大人は困難に負けないようサポートすること、その中で児童に自信と誇りが生まれ、それが生きる力となる。
(何かに書いてありました)

人権集会を実施しました。裏面に校長講話を載せています。

体育館での全体会后、低学年は音楽室・中学年は3年教室・高学年はランチルームでそれぞれ活動を行いました。人権擁護委員の皆様にご覧いただき、気付きを話し合う中で児童の人権意識を高めていただきました。



低学年



中学年



高学年

芋のつる挿し・田植えが無事に終わりました。

体験を通して、作物を育てる大変さや継続的に世話をすることの大切さを学び、その生長や収穫の喜びを味わわせるために取り組みます。学校での、野菜や花のお世話も大切です。しかし、米やイモは日本人の主食として大事なものです。しっかり作物について学び、関心を持って取り組んでほしいと思います。



新しく来られた先生の紹介④ 吉川由記先生

今年から特別支援教育支援員として勤務していただいています。

4月は1・2年生を中心に支援をお願いしていました。昨年度まで、保育園にお勤めであり、その経験を生かして児童たちに寄り添った丁寧な指導をしていただいています。1年生も、すっかり学校になりました。今は、他学年の指導にも力を発揮してもらっています。

